

## 平成20年度 豊田市図書館協議会会議録

1 開催日 平成20年 6月27日（金）午後1時15分より

2 場所 豊田市中心図書館7階会議室

3 出席者又は欠席者

（出席者）

豊田市図書館協議会委員 10名

事務局 8名

（欠席者） なし

傍聴者 1名

4 議 題

【議題1】平成19年度事業実績及び決算（見込）について

【議題2】平成20年度当初予算と重点目標等について

【議題3】自費出版物補助金交付に係る審査について

5 意見交換

6 その他

7 閉会

## 会議の内容（発言の要旨）および進行記録

### ◆ 委嘱状交付

### ■ 開 会

- 1 出席者数報告及び協議会の成立の宣言
- 2 開会の言葉及び館長挨拶
- 3 新委員自己紹介
- 4 会長及び副会長の選出
- 5 会長挨拶

### 6 議 題

#### 【議題 1】平成 19 年度事業実績及び決算（見込）について

##### 事務局

《平成 19 年度事業実績について説明》

《平成 19 年度利用状況について説明》

《平成 19 年度図書館決算（見込）について説明》

##### 協議会委員

事業概要の 9 ページに、メール件数 284 件とありますが、メールの内容について職員に周知をし、回答をされていますか。

##### 事務局

返答を求めるメールにつきましては、内容を検討したうえで、決定を受けて返事を出しております。また、単純な質問のメールにつきましては、担当がその都度返答メールを出しております。

##### 協議会委員

わかりました。それは大変結構だと思います。  
先程事務局から説明のありました 21 ページの貸出指標ですが、大変すばらしいと

思います。人口あたりの貸出冊数が9.37、蔵書回転率が2.66、その他の数値もいずれも素晴らしいです。これについて、次の10年間の目標を是非掲げていただければと思います。

### **協議会委員**

次の目標というのは、どこかにありますか。

### **事務局**

大きな構図としては、行政どこの分野も市の総合計画に集約されていますが、図書館も教育行政部門なので、教育行政計画の中で重点的に取り組んでいく項目を記載しています。

### **協議会委員**

検討段階でよいので、この協議会に投げかけていただけるとありがたいです。

### **事務局**

そうですね。一番重要なことですね。

### **協議会委員**

中央館とネットワーク館で購入図書のすり合わせをしていますか。同一本のリクエストは何冊まで購入するという基準がありますか。

### **事務局**

中央館とネットワーク館の購入図書のすり合わせについて、たとえば、ハリーポッターシリーズは、大変人気があり、一晩で200件くらい予約が付いてしまうので、ネットワーク館は、上下巻一冊ずつ、29館全部購入します。中央館も予約の付いた段階で基準があり、たとえば5人付いたら一冊購入というような予約数に応じた対応をしています。

### **協議会委員**

年初や年度途中で、中央館とネットワーク館で、図書購入について情報交換をしていますか。

### **事務局**

中央館の場合は、児童書、子どもの本に限り、出版されているものは、ほとんど全点購入しています。一般書については、ネットワーク館でリクエストが出た場合、ネットワーク館で購入して、そのネットワーク館で持っても他の利用者が無いのではないかとということが予想された場合には、中央館の担当者と相談して中央館で購入し、ネットワーク館に回送するというすり合わせをしています。

## 協議会委員

是非、それをやっていただきたいと思います。がんじがらめにする必要はありませんが、情報を共有して問題が出てきたら、すぐ気づくようにしていただきたいと思います。

## 事務局

今のご質問は、非常に的を得たものと思います。事業概要の7ページに資料購入費が記載してありますが、中央館で約1億3千万円、ネットワーク館で約9千万円で、総額2億円を超える予算を確保している図書館というのは全国的にみても、ほとんどないというぐらいの恵まれた状況の中で、何の計画もなく、本を購入しているわけではありません。お互いに、きちんと情報をすり合わせて、有効な資料購入に努めています。

## 協議会委員

今までのところ、ご報告いただいて問題ありとは思っていませんが、いずれ、それは問題になると思います。その時のためにご検討ください。

## 事務局

高額の本のリクエストが出たり、業者からのあっせんがあった場合には、月に1・2回程度行う選定会議の中で知恵を出し合い、判断しています。

## 協議会委員

以前、インターネットで本を予約したところ21人待ちでした。たとえば、一冊の本で、二十何人も予約が付いて順番待ちになっている場合、それが非常によく皆さんが読まれる本であるのなら、もう一冊余分に購入していただくとか、それから先程の質問に対して中央館とネットワーク館で、本の購入の仕方が、すり合わせがうんぬんということは、別々に購入の判断をされているのですか。せっかく全部コンピューターでつながっているのなら、どこから注文があろうと、必要なものは必要なだけ数揃えるという購入判断を一箇所で決定し、配架した方がよいと思います。

## 事務局

ネットワーク館とよんでいるのが、もともとは公民館の図書室で、ひとつのグループという判断をしております。29箇所ありますが、その分は一括で発注をしております。その途中でのすり合わせについては、同じ元から発注をたてておりますので、何を中央館で、何をネットワーク館でというような住み分けみたいなものは講じていません。やはり交流館は公民館的なところとして必要なものと認識しておりますが、未所蔵本に対するリクエストとなりますと、はたして最終的にどちらが管理していったほうがいいのかといいますと、先程説明があったとおりです。図書発注の担当者が中央館では3人くらい、ネットワーク館では2人くらいおりますが、今のところは、ルーティンワークの中で、毎週毎週こなしていくのが精一杯なので、

なかなか住み分けの部分までは、いけないというのが正直なところです。

### **事務局**

たとえば、『ホームレス中学生』という本が、ベストセラーになっていまして、リクエストがどのくらい付いたのか調べたところ900件でした。今だに、まだ四百何人待ちです。そのため、同じ本を中央館で20冊、ネットワーク館用で29冊、あわせて50冊近く購入しております。

### **協議会委員**

一過性の本で、50冊購入しても、なかなか順番がまわってこないという意見が多いですが、そのうちに、こんなに無駄使いしていいのかという意見が、いずれ市民から出てくると思います。その時に、きちんと基準を決めてやっていますというのを図書館が説明しないと、あるいは協議会が、それを答えられないと、市議会からも指摘されると思います。説明責任を果たせるような体制をとっていく必要があると思います。

### **事務局**

現在のところは、選定会議にかけて、多いものは50冊近く購入しているものもあります。それが有効かどうかを判断しながらしております。

### **協議会委員**

是非、考えておいてください。一過性のものだからといって切ると、かえって市民に反感をかうことになるので、それはしないで、きちんと説明できる基準を作ってください。

### **協議会委員**

そういう本が年間何冊かあるわけですか。

### **事務局**

かなりあります。その時のニュース性のあるもの、ベストセラーものは、たくさんリクエストが入ってきますので、冊数揃えるものの、その波が終わってしまえばと、蔵書としての価値が低いものもありますので、蔵書構成を判断しながら購入しています。

### **協議会委員**

わかりました。19年度の事業でございますが、内容は、20年度どうするかということにも関わってきますので、今のような意見で、どんどん出していただければと思います。では、議題1については、一応ここで通過ということによりお願いいたします。

## 【議題2】平成20年度当初予算と重点目標等について

### 事務局

- 《1 平成20年度当初予算について説明》
- 《2 平成20年度重点目標等について説明》
  - I 子ども読書活動推進計画に基づく事業実施
    - (1) 豊田市ブックスタート事業
    - (2) 読み聞かせボランティア養成講座
    - (3) 赤ちゃんのための絵本講座
  - II 開館10周年事業の実施
    - (1) 本に親しむみんなのつどい
    - (2) 「ねずみくんの絵本」原画展および絵本作家「なかえよしを氏」& 画家「上野紀子氏」による講演会
    - (3) 自動車資料の特別展示
  - III 図書館ネットワーク配送業務の充実
- 《3 平成20年度図書館資料購入計画について説明》

### 協議会委員

去年の「本に親しむみんなのつどい」で、第1部が表彰だけで、表彰関係者だけが参加されてたような感じがしました。第2部のアトラクションのところで大勢人が入ってきたと思いましたが。

### 事務局

特に制限は、していません。

### 協議会委員

そうですか、受賞された皆さんだけで、ひっそりとした表彰式という印象を受けましたので、もう少し一般の人も入ってもらった中で、表彰されるといいなと思いました。PR方法や、入場時間を前向きに考えていただけるとありがたいです。

### 事務局

ありがとうございます。去年の講演は、「坂入姉妹の読み聞かせコンサート」ということで、企画的には読み聞かせ、タイトルどおり本に親しむねらいで行いましたが、坂入姉妹さんの知名度が低かったため、一般の入場者の出足が悪かったと思います。表彰される方については、寂しい思いをさせてしまったのかもしれない。今年は、俳優の林隆三さんをおよびします。テレビにも出ておられますし、知名度は高いと思います。また、予算も増額して確保しておりますので、宣伝等一生懸命やっていきたいと思っています。

## 協議会委員

ブックスタートができるようになって、とてもうれしく思っています。でも、健診会場にいらっしゃらない方にどうするかというのが一番大きな問題だと思います。一応、中央館もしくは、こども図書室まで受取りに来ていただくことになりませんか。

## 事務局

はい。受診できなかった方については、その二系列で確実に手元に届くよう考えて、今準備をしております。

## 協議会委員

取りに来ていただくということになると、確実というのは、難しいと思うので、実施しながら確実に渡る方法が、みつけれられるといいと思います。

## 事務局

今、ポスターの校正段階ですが、病院受診される方たち向けに、図書館では毎週土曜日、こども図書室では毎週水曜日の時間指定で職員が対応しますという内容のポスターを作る予定です。

## 協議会委員

図書館利用者が、より利用しやすいように、また予算の使い方も適正に、重点的に執行されていると思います。中央館に来れない市民への利便性も随分図られているので、是非、今やっていることを続けていただけたらと思います。

## 協議会委員

「本に親しむみんなのつどい」に関してですが、去年会場に行きましたところ、講演は、とても楽しくて、最後のリサイクル会では、たくさん本をもらうことができて、うれしかったです。当日のPRとして講演会やリサイクル会について、積極的に館内放送をしていただけたらと思います。

## 協議会委員

CDやDVDの扱いがどうなっているのか、気になっています。というのは、コピーライトの件で、だんだんと図書館で扱いが難しくなっているという話を聞いておりますので、豊田市の図書館は、これからどのようになさっていくつもりなのかと。

## 事務局

図書館で購入するCDやDVDは、その著作権のことがクリアされた状態で購入しています。そのため、割高になっています。

## 事務局

事業概要の7ページをご覧ください。図書館の所蔵資料として、書籍にかかわらず、マルチメディアの時代ですので、7ページの 3 その他所蔵資料のところ、カセットテープは、ほぼゼロに近いですが、CD、ビデオ、DVDの合計で、26,350点を所蔵しており、他館に比べ、件数としては相当持っているという状態になっております。著作権については、許可を得たものについて対応しております。

## 協議会委員

読み聞かせのボランティアの関係ですが、20名から30名の地域を中心としたボランティアの方が、小学校に月に1回か2回、多いところで3回以上、それぞれ活動されてるなかで子どもたちに、より臨場感のある読み聞かせができると思います。そのため、学校でも読み聞かせのボランティア養成講座を開いて、図書館から講師を派遣していただくとありがたいと思います。そのニーズがあるかどうか、十分に把握していませんが、そういう場があると実際に集まってくるし、それがもうひとつ高い段階のところ、やれるとボランティアの方も、更に地域に出やすく、学校にもまた返せると思います。

## 事務局

今、図書館には、204名の読み聞かせボランティアさんがいます。その方たちの技量アップ、レベルアップを図るために講座を計画しています。新たに、小学校やこども園で読み聞かせを希望される市民を対象に、毎年1月、2月、3月と募集をかけて講座を開催しております。

## 協議会委員

ありがとうございました。それでは、議題2につきましては、原案のとおり本年度も力強くやっていただけるようお願いをしたいと思います。

## 【議題3】 自費出版物補助金交付に係る審査について

### 事務局

《平成20年度自費出版物補助金交付対象の審査について説明・原稿提示》

### 協議会委員

「自費出版物補助金交付」につきましては、事務局提案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

承認

### 協議会委員

ありがとうございました。

## 7 意見交換

### 協議会委員

4月のはじめに、汚損図書の展示を拝見しました。大変すばらしい展示方法でした。そこにノートが置いてあり、展示をご覧になった方の意見が記載されておりました。是非これも機会があったら委員の方にも読んでいただいたほうがいいと思いますが、私の感想は、それを読んで大変感動しました。小学校の低学年の人からご年配の方まで、本が汚損されているということに対して非常に危機感を持っておられる。自分たちでなんとかしなくちゃいけないということが、ずっと書きつづられております。やはり、その事実を示して、市民にその協力を呼びかけるということが、これだけ力があるんだということを再確認しました。是非、今後とも図書館の方も市民の力をお借りして、よろしく願いしたい。お礼でございます。

### 事務局

ありがとうございます。汚損・毀損本の展示は、これからも定期的に行っていきたいと思います。

### 協議会委員

それでは、これをもちまして、図書館協議会を閉会いたします。

平成20年7月11日作成